

☆JAホットコミュニケーション☆

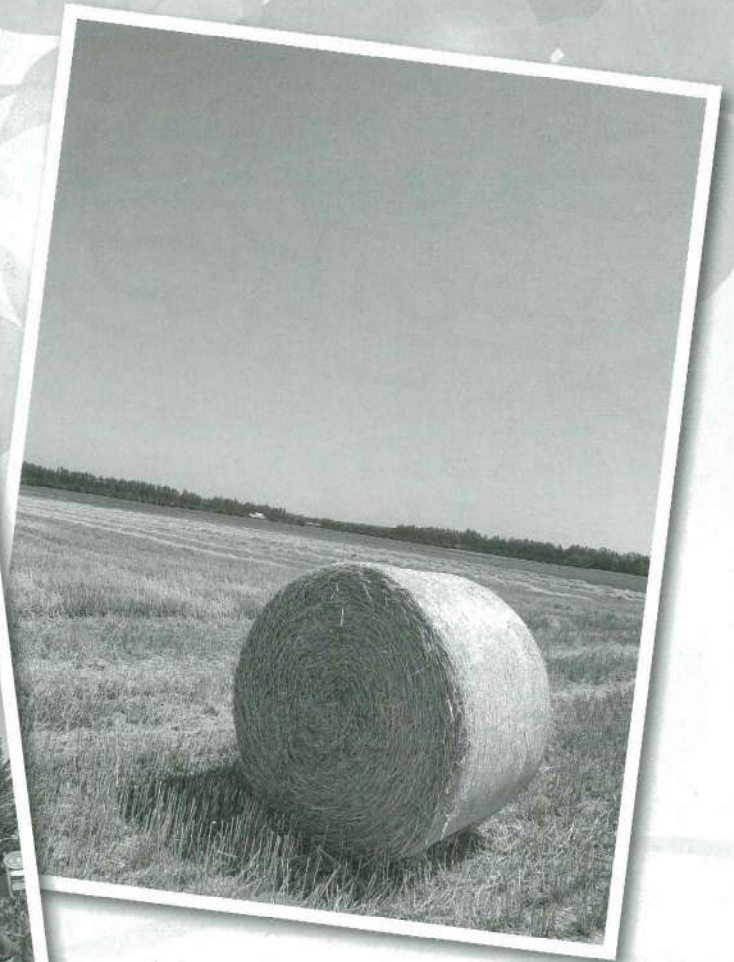
# 大翔

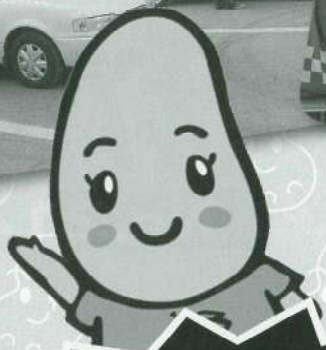
—たいしょう—

2020

秋号

No.214





コロナウイルスに  
負けるな!!!

# 帯広大正 メークイン収穫感謝市

## 開催

本年開催を予定していた第44回帯広大正メークインまつりは、新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み中止となりましたが、実りの秋、収穫期を迎え、今年は新たな生活様式の中で『帯広大正メークイン収穫感謝市』を開催いたしました。

例年のメークインまつりとは異なり、主にインターネットを利用した農産物の販売、9月中には期間限定でメークイン産業株にて特別価格で農産物を販売するなど、新しいスタイルで初めての取り組みとなりました。

また、9月22日午前9時から農産センターにて「ドライブスルー即売会」を実施。当日は新型コロナウイルス対策を万全に期して毎年メークインまつりを楽しみにしているお客様、大正の農産物を支えてくださっているお客様に、少しでも感謝の気持ちを伝えることが出来ればと、役員総出で来場者の対応にあたりました。

天候にも恵まれ、「ドライブスルー」形式で、重い荷物を直接車に積み込んでもらえるのはとても助かる」等の声も頂き、盛況のうちを終了いたしました。



▲ポスター図柄コンテスト  
最優秀賞 大正小3年  
笹渕 花乃ちゃん



# 第16回 日本農業新聞 一村逸品大賞 優秀賞受賞



J A帯広大正の加工食品「帯広大正農協の大正メークインでつくったじゃがバター」がこの程、第16回日本農業新聞一村逸品大賞後期優秀賞を受賞しました。この賞は日本農業新聞に掲載されている人気コーナー「一村逸品」で一年間に紹介された中から、応募のあった商品について審査し、選定されます。前期と後期の審査で優秀賞を選び、その中から年間で大賞1点と金賞2点が選ばれるもので、過去2011年(第8回)には、J A中札内村の「そのまま黒えだ豆」が大賞を受賞しています。今回は2019年1月から12月までに紙面で掲載された170点(団体)のうち、46団体がエントリーし、J A帯広大正のじゃがバターは後期優秀賞(3点)に選ばれました。

年間大賞の審査委員長は漫画家のやくみつるさんで、惜しくも大賞・金賞には選ばれませんでした。が、「じゃがバター」はユニークな商品です。カレーと一緒にするなど置く場所を工夫すれば、もっと伸びるでしょう」と農業新聞紙面上にてコメントを頂いております。

7月21日にJ A帯広大正応接室に於いて授与式を開催。日本農業新聞北海道支所新井支所長より吉田組合長へ表彰状が手渡されました。じゃがバターは、2017年9月に販売を開始してから丸3年が経過しました。これまでメークイン産業(株)と帯広・札幌・新千歳空港・東京(有楽町)などの物産店を中心に累計66,000個を販売致しました。リピーターのお客様が多く、「なめらかで美味しい」と好評です。北海道どさんこプラザ・シンガポール店への海外輸出の取組みについても一部行っており、今後もじゃがバターの更なる販路拡大と、新商品の開発についても取り組んで参ります。



▲左から竹山企画課長、吉田組合長、新井支所長



▲表彰を受ける吉田組合長

# 牛乳消費拡大運動に伴う

## 牛乳贈答券贈呈

6月25日、当農協管内小学校3校(大正・愛国・古舞)の児童と教職員に対し「牛乳贈答券」の贈呈を行いました。

春先からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、学校給食をはじめとする牛乳乳製品の消費減退から、消費拡大運動の一環として実施したもので、吉田組合長からは『成長期を迎え、将来を担う子供たちに一杯でも多く牛乳を飲んでもらい、健康で丈夫な体作りをしてもらいたい』として、吉田組合長、池田生産販売部長より各学校に手渡されました。



■大正小学校



■愛国小学校



■古舞小学校

# 農薬空容器回収および

## 農業用廃プラスチック回収

令和2年7月1日に農薬空容器回収、8月20日には本年度第2回目廃プラスチック回収をそれぞれ農協第3駐車場にて、実施致しました。

農薬空容器は、約7・7tが回収され、廃プラスチックは、回収戸数72件から約257tの回収となりました。

廃プラ回収については、搬入物へのクミカンコードの記載を重点的に強化した中で実施致しました。次回以降の回収についても、適正な廃棄物処理に、皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

※本年度最終回収日程は廃プラ回収が11月中旬、農薬空容器回収は11月下旬頃を予定しておりますので、別途ご案内致します。





JA 帯廣大正青年部

『広報』 No.80

# 消費拡大 推進事業

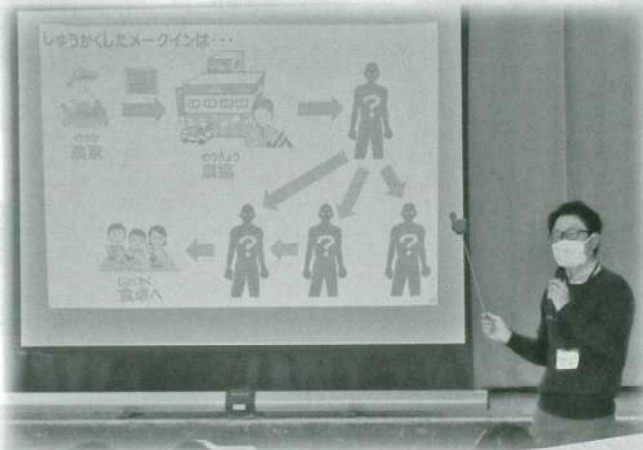
今年度の消費拡大推進事業は新型コロナウイルス感染拡大によって活動が限られる中、大正小学校の4年生を対象に食育授業を行いました。小学校の授業が休校などで遅れ、例年よりも短い時間での食育授業となり、推進委員での話し合いの結果児童が飽きないように、画像や絵を多く使ったスライドでの授業をすることにしました。

練習を重ね、リハーサルでは良い点や改善点などをご指摘いただき、また当日まで委員のコロナウイルス感染予防を徹底して10月6日当日を迎えました。

児童は緊張気味でしたが、クイズなどをするにつれて皆に楽しんでいただき終わってみれば児童から「もっと話を聞きたい！」等、嬉しい言葉を聞く事が出来ました。

今回「大正町」「野菜の流通」「メーカーイン」「大正農協」「食糧自給率」「食べ残し」についてをテーマに、少し難しい内容もありましたが、大正町の魅力、食の大切さなど委員が伝えたい事を伝える事が出来たと思います。

最後になりましたが、今回委員にとっても非常に良い経験ができました。この経験をこれからの青年部活動に活かしていきたいと思えます。



## 大正小学校



# J Aグループ北海道 農政NEWS ウェブサイトページの 設置及びID・パスワードの設定について

アドレス : <http://ja-dosanko.jp/nousei/>



## ①農政のいま

- ・農政や国際貿易交渉の現在の情勢について、お知らせします。

## ②活動報告

- ・JAグループ北海道が行っている農政運動等をご報告いたします。

## ③私たちの考え

- ・JAグループ北海道で協議決定した政策提案内容についてお知らせします。

## ④各種政策まとめ

- ・農林水産省からの予算・事業等についてお知らせします。  
※農林水産省HPリンク 他
- ・JAグループ北海道が作成し、皆さんに知って頂きたいPR資料を掲載します。

## ○更新情報

- ・更新情報は、JA北海道中央会公式LINEにてお知らせいたしますので、友達追加をお願いいたします。  
アドレス : <https://lin.ee/zkY09op>

2次元バーコード



## ○ID及びパスワードについて (9月11日 10:00~)

- ・農政NEWSウェブサイトを閲覧するために、下記IDとパスワードが必要となりますので入力願います。  
ID                    nousei  
パスワード        hokkaido  
※半角小文字入力願います。パスワードは、定期的な更新を予定しております。  
更新は文書及びLINEにてご連絡いたします。

夜間・休日の事故やトラブルも、フリーダイヤルで事故受付とアドバイス。

JA共済  
事故受付センター



0120

ジ コ は ク ミ アイ

258-931

JA共済  
サポートセンター



0120

レッカー ロードサービス は ク ミ アイ

063-931

事前に JA共済サポートセンター (JA共済事故受付センター)  
または JAに要請せず、ご契約者等がご自身で手配を行った場合は  
サービスは受けられません。

※フリーダイヤル安心サービスは自動車共済にご加入の方を対象として提供しています。※携帯電話・PHSからも繋がります。

JAの  
自動車共済  
加入者向け

突然の「事故」や「故障」など  
緊急時に心強いスマホアプリ

JA共済  
くるまのミカタ

お車のトラブル時にアプリを利用すれば受付窓口へのスムーズな連絡が可能です。

① レッカー・ロードサービス要請 受付窓口 JA共済サポートセンター

- ① GPS機能で位置情報を送信することができます!
- ② トラブル状況の画像を送信することができます!
- ③ お車情報を自動送信します! ※ご利用時に事前登録がされていないと、お車情報はJA共済サポートセンターに通知されません。
- ➡ 必要な情報をJA共済サポートセンターに送信でき、迅速にレッカー・ロードサービスを受けられます!



② 事故受付 受付窓口 JA共済事故受付センター

- ① GPS機能で位置情報を送信することができます!
- ② お車情報を自動送信します! ※ご利用時に事前登録がされていないと、お車情報はJA共済事故受付センターに通知されません。
- ➡ 必要な情報をJA共済事故受付センターに送信でき、迅速な事故受付が可能となります。

※JA共済事故受付センターにトラブル状況の画像を送信することはできません。

事故や故障が発生した際には、JA共済サポートセンターまたはJA共済事故受付センターの専門スタッフがいつでも(24時間365日)対応いたします。ぜひ、お持ちのスマートフォンにアプリをご準備ください。

※アプリご利用時の通信料は、ご利用者さまのご負担となります。

アプリのダウンロード 無料でダウンロードできます。

(アプリダウンロードはコチラから)



くるまのミカタ

検索

■ご注意事項

交通事情、気象状況等により、対応業者の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供ができない場合があります。ご利用者さまのご契約内容・トラブル状況によっては、サービスの一部または全部がご提供できない場合があります。ご利用者さまのお使いの機種および設定によっては、位置情報を必要とするサービスをご利用いただけません場合があります。アプリで提供されるGPSによる測位結果の位置情報は、利用環境やGPS衛星の電波状況により、位置が表示されない場合または実際の位置と誤差が生じる場合があります。詳細はアプリ内の「JA共済くるまのミカタ」利用規約をご確認ください。

※このチラシは、JA共済くるまのミカタの概要を説明したものです。詳細につきましては、各店舗のJAにお問い合わせください。  
※スマートフォン向けアプリのため、フィーチャーフォンの場合はご利用いただけません。また、お使いのスマートフォンの機種・設定等によってご利用できない場合があります。  
※本アプリは、JA共済の自動車共済に加入されている方向けに無料提供します。  
※このチラシに記載している内容はイメージです。実際の画像と異なる場合があります。

※iPhone、iPad、App Storeは米国及び一部の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
※Android/Google PlayはGoogle Inc.の商標または登録商標です。

# 理事会報告

## 第5回理事会 6月26日

### 【報告事項】

- 第1 子会社の経営状況について  
(メーカーイン産業㈱4月分)
- 第2 余裕金の運用状況について
- 第3 みのり監査法人との監査契約書の締結について
- 第4 令和元年度 コンプライアンス・プログラムの実践状況について
- 第5 令和2年度 月別事業計画(融資審査係・企画課)について
- 第6 組合員の異動について
- 第7 JAにおけるマネロンガイドラインとのギャップ分析結果について
- 第8 令和2年度 職員の賃金及び諸手当の決定について
- 第9 令和2年度 てん菜作付面積について
- 第10 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- 第11 令和元年度 てん菜本精算について
- 第12 割賦貸付金の借入申込について

- 第13 令和元年度 長いも選別出荷販売状況について
- 第14 令和2年度 大根播種状況について
- 第15 令和2年度 種子馬鈴薯実測結果について
- 第16 令和2年度 小麦作付面積について
- 第17 令和2年度 生乳生産状況について
- 第18 令和2年度 農配肥料工場春季操業実績について
- 第19 職員の退職について

### 【協議事項】

- 議案第1号 令和2年度 夏期農事組合懇談会の開催について
- 議案第2号 出資金の譲渡について
- 議案第3号 行政庁に提出する業務報告書について
- 議案第4号 信用事業および信用事業に係わる財産の状況に関する説明書類(フェイスクロージャー誌)について
- 議案第5号 令和2年度 コンプライアンス・プログラムの設定について

- 議案第6号 平成30年度 農業協同組合検査指摘事項に対する改善対応状況等に関する報告について
- 議案第7号 規程類の一部改正について
- 議案第8号 各団体への助成金および組織活動費の支出について
- 議案第9号 第44回 帯広大正メーカーインまつりについて
- 議案第10号 令和元年度 種子馬鈴薯本精算について
- 議案第11号 令和2年度 固定資産取得(生産販売部)について
- 議案第12号 令和2肥料年度 肥料取扱要領について
- 議案第13号 令和2年度 固定資産取得(購買部)について

## 第6回理事会 7月17日

### 【報告事項】

- 第1 定期監査報告について
- 第2 農協所有地の賃貸について
- 第3 組合員の異動について

- 第4 令和2年度 反社会的勢力認定結果について
- 第5 割賦貸付金の借入申込について
- 第6 令和元年度 長いも選別出荷販売状況について
- 第7 令和2年度 大根播種・選別出荷販売状況について
- 第8 令和2年度 食用・加工用馬鈴薯、豆類出荷契約数量について
- 第9 令和2年度 生乳生産状況について

### 【協議事項】

- 議案第1号 令和2年度 夏期農事組合懇談会主要な意見・要望に対する回答について
- 議案第2号 内部監査計画(外部委託)について
- 議案第3号 出資金の異動について
- 議案第4号 令和2年度 帯広大正メーカーイン収穫感謝祭について
- 議案第5号 令和2年度 固定資産取得(購買部)について



## 第7回理事会 8月26日

### 【報告事項】

- 第1 令和2年度 上半期経営定期点検結果について
- 第2 子会社の経営状況について(5月分・6月分)
- 第3 令和2年度 第2四半期の棚卸業務について
- 第4 令和2年度 第2四半期定期監査の日程について
- 第5 令和元事業年度末基準体制整備モニタリング(内部監査・貸出審査)報告について
- 第6 新型コロナウィルス感染症対策「JAGグループ地域医療支援募金」について
- 第7 組合員の異動について
- 第8 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- 第9 令和2年度 農作物作付実態調査結果について
- 第10 割賦貸付金の借入申込について
- 第11 令和2年度 小麦受入数量について
- 第12 令和2年度 種子馬鈴薯莖葉処理実施要領について
- 第13 令和元年産 長いも選別出荷販売状況について

- 第14 令和2年度 大根播種・選別出荷販売状況について
- 第15 令和2年度 生乳生産状況について
- 第16 令和1肥料年度 利用奨励金の支払について
- 第17 令和2年度 トラック備車契約について
- 第18 職員の退職について

### 【協議事項】

- 議案第1号 規程類の制定、廃止及び一部改正について
- 議案第2号 帯広大正メークイン収穫感謝市について
- 議案第3号 令和3年度 小麦採種圃設置指導方針について
- 議案第4号 令和3年度 小麦採種取扱要領について
- 議案第5号 令和2年度 豆類買入価格について
- 議案第6号 令和2年度 食用・加工用馬鈴薯取扱要領について
- 議案第7号 令和2年度 澁原馬鈴薯取扱要領について

- 領について
- 議案第8号 令和2年度 澁原馬鈴薯集荷要領について
- 議案第9号 令和2年度 生産販売部販売手数料の考え方について
- 議案第10号 令和元年産 共計玉ねぎ本精算について

## 第8回理事会 9月29日

### 【報告事項】

- 第1 余裕金の運用状況について
- 第2 仮決算(8月末)について
- 第3 みのり監査法人 財務諸表等(期中)監査結果について
- 第4 組合員の異動について
- 第5 令和2年度 J A 共済コンプライアンス点検結果について
- 第6 令和2年度 原料てん菜受渡しについて
- 第7 割賦貸付金の借入申込について
- 第8 令和2年度 小麦調製状況について
- 第9 令和2年度 馬鈴薯受入出荷状況について
- 第10 令和元年産 長いも選別出荷販売状況について

- 荷販売状況について
- 第11 令和2年度 大根播種、選別出荷状況について
- 第12 令和2年度 生乳生産状況について
- 第13 令和2年度 麦乾灯油割戻しについて
- 第14 職員の採用内定について

### 【協議事項】

- 議案第1号 令和2年度 固定資産取得(管理部)について
- 議案第2号 規程類の一部改正について
- 議案第3号 出資金の異動について





本年9月6日で北海道胆振東部地震の発生から丸2年が経ちました。

JAグループ北海道では、2年前の大災害を風化させないよう、毎年9月6日をJAグループ北海道「防災の日」と定め、改めてJA・組合員の防災意識の向上や今後の災害への備え、施設補強、自家発電機の一斉点検等の推進を致します。また、9月1日から9月6日を「防災期間」として位置付け、全道の組合員に呼びかけ、自家発電機やハウス等の一斉点検に取り組んでいただきました。

新型コロナウイルスの影響を受け、感染防止対策に取り組むだけでなく、地震や台風などの自然災害に対する危機意識や防災意識を高めることも、安全安心に暮らす上で、また日々の営農においても必要不可欠です。

JAグループ北海道では、今後も予測不能な災害に備えるため、防災対策を推進していきます。



## JA北海道信連



JAと北海道信連との間で相互に職員を出向派遣させる、人事交流を平成22年度から実施しています。先ごろ、第5回の人事交流（2年間）が終了しました。今回は、JA北ひびき1名、JA鹿追町1名の職員が北海道信連へ、北海道信連から各JAに1名ずつの職員が出向する形で人事交流を行いました。これらの人事交流を通じて、JAバンク北海道の体制・機能強化と人材育成を図ることとしています。



## JA共済連北海道



近年の、道路運送車両法の運用見直しに伴い、農耕用トラクターに作業機を装着した場合でも、条件を満たせば公道を走行できるように緩和されました。

ただし、走行時には作業機の後方面に規制緩和対象であることの『制限標識』を表示することが必要となります。そこで、JA共済連では、『運行速度時速15キロ以下』などと記載された『制限標識』を配布する事と致しました。これにより、接触事故・死亡事故の防止やトラクターの安全な走行に寄与出来ることを期待しております。



## ホクレン



ホクレンとカルビー株式会社は8月5日、馬鈴しょをはじめとする北海道産農産物の振興に向けた包括連携協定の調印式を札幌で開きました。式では、ホクレンの篠原末治会長（写真右）、カルビーの伊藤秀二社長がそれぞれ、双方の強みを生かした事業展開に向けた意欲を語り、その第一弾として、ホクレンの「よくねたいも」を原料に開発したポテトチップスの新商品の発売を発表しました。



## JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

### がんばれ!日本の農業

精そう、大地と地域の未来。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>

# 農業者年金

若いうちから!

女性にも!

節税対策にも!



60歳未満  
国民年金  
第1号被保険者  
年間60日以上  
農業に従事

以上の要件を満たす方なら  
どなたでも加入できます。  
詳細はHPにてご案内しております。  
お電話でのお問い合わせも気軽に。

**長い老後を最後までサポート!**

**全額社会保険料控除で大きな節税効果!**

**保険料国庫補助による手厚い支援!**



詳しくは… [農業者年金基金](https://www.nounen.go.jp)  <https://www.nounen.go.jp> 独立行政法人農業者年金基金

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

TEL: 03-3502-3199 (専門相談員)

TEL: 03-3502-3942 (企画調整室)



# JA帯広大正 公式SNS開設

JA帯広大正・メーカー産業物への関心・理解を深めて頂くこと、知名度向上を目的として、公式SNSを開設致しました。JA帯広大正の事業活動の取組みや、メーカー産業物の店舗・商品など様々な情報を発信して参ります。ぜひ、組合員の皆様も応援（フォロー）下さいます様、お願い致します。

また、皆様が撮影されました写真など素材をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ご紹介させていただきます。生産販売部 企画課までご一報くださいます様、ご協力よろしくお願い致します。



Instagramはこちら♪



Facebookはこちら♪

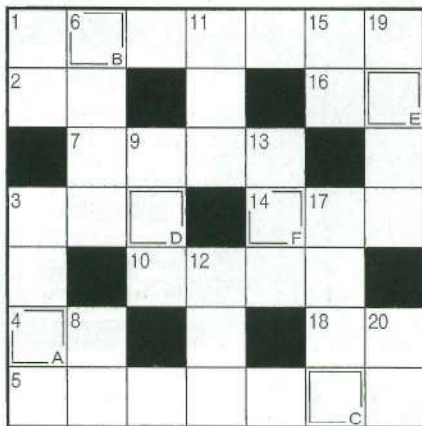
（秋号）

発行/帯広大正農業協同組合

ホームページアドレス/ <http://www.ja-taisho.com>

編集/営農振興部

印刷/東洋株式会社  
発行日/令和2年10月



当選者は次号で発表いたします。正解者の中から抽選で、10名の方にお米券を差し上げます。

## 夏号正解 (No.2 1 3)

ア	サ	ガ	オ	ダ	イ
ウ	ラン	タ	テ	グ	
ト	シ	カン	サ		
コ	ウ	ラ	ボ	シ	
ポ	ナ	シ	ユ	ウ	
ス	ス	ギ	カイ	ロ	
ト	ミ	ド	サン	コ	

正解者  
鈴木 森 中村 山本 辻 岸上 中山久美子  
文子 雅子 和枝 絹子 正和 紀

# Lets' Try クロスワードパズル

## タテのかぎ

- ①さらさらと落ち続ける時計もあります
- ③新婚家庭には満ちあふれていそう。——太りしちゃう人もいるかな
- ⑥朱肉がセットされたケースに入れることも
- ⑧「Rの付かない月(5~8月)に食べるな」と言われる貝
- ⑨京都の町家は——が狭いうなぎの寢床
- ⑪グラウンドをならず道具です
- ⑫文系とよく対比されます
- ⑬この商品は——パフォーマンスがいいね
- ⑮鍛えて日本刀などを作ります
- ⑰髪を刈り込むときに使います
- ⑲旅行のこと。——シューズ
- ⑳こたつで丸くなりたいニヤ

## ヨコのかぎ

- ①サツマイモで作る洋風の焼き菓子
- ②東がトン、北がペイなら南は
- ③布団や枕などのこと
- ④『万葉集』にはたくさん収められています
- ⑤漢字で書くと「背黄青鸚哥」。ペットとしてよく飼われている小鳥です
- ⑦板を用いることが多い練り製品
- ⑩箒(ほうき)と一緒に働きます
- ⑭おうし座のプレアデス星団の和名。『枕草子』にも出てきます
- ⑯いかつい——構えをした刑事
- ⑰天下の回り物です